

田健史社長は、リースを
活用した営業展開を紹介
した。新築戸建ての獲得
③料金高



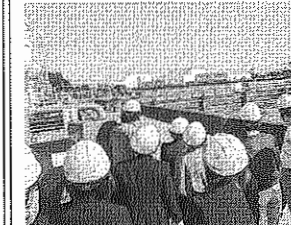
東日本ロジスティクスセンターの建屋の内部。現状はスペースに余裕があるが来年2月をメドにフル稼働する



執行役員兼首都
取引先関係者を招き内見

パロマ(本社・名古屋
市、小林弘明社長)は茨
城県龍ヶ崎市のつくばの
里工業団地に全国9カ所
目の物流拠点「東日本ロ
ジスティクスセンター」

森まで。埼玉、神奈川、
新潟、岩手の物流センタ
ーや工場と連携し、顧客
に最も早く届けられる拠
点から出荷する。稼働時
間は午前7時半~午後4
時半。在庫品や部材は、
平日正午までに受注すれ
ば翌日に届ける。午後4
時までに顧客が引き取り
に来ることも可能。



出荷先は神奈川から青

会を実施。星憲二常務執
行役員兼首都圏営業部長が
概要を説明し、設計施工
した大和ハウス工業の社
員が施設を案内した。
約1年の工期を経て9
月27日に完成、11月1日
に移動した同センターは
敷地面積2万4791平
方、延べ床面積1万5
086平方。建屋は縦
114×横116×高さ
9.5。収容台数43万
才、総パレット数760
0枚。風呂給湯器だと約
10万台を収容できる。出
荷量は現状、毎日10ト
ンラック12台分だが、さ
らに増強する。従業員は8
人だが、来年1月に稼働
停止する千葉東四街道市
の関東物流センターを集
約し13人体制にする。
出荷先は神奈川から青

構内は事故防止のため
建物周囲を一方通行とし
た。出入庫と在庫移動の
円滑化へ建物の一面を入
庫ゾーン、反対面を出庫
ゾーンとした。建物内は
常時出荷倉庫と安全在庫
倉庫の2区画に分け、さ
らにそれぞれを風呂給湯
器、ビルトインこんろ、
給湯器・ガスステープルの
3区画に分けた。日々の
出荷は常時出荷倉庫から

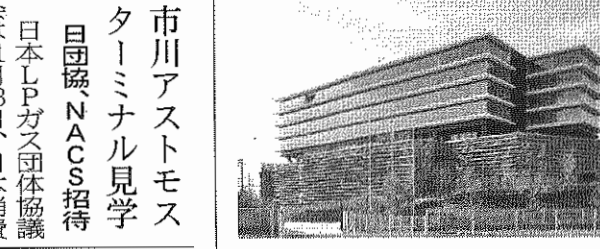
行い、減った分を安全在
庫倉庫から補充する。
星氏は「当センターは
「皆さまに頼りなる物流
センターづくり」を掲げ
ている。現場で困ったら
パロマに行こう、聞こう
と頼りにされる物流セン
ターとして成長したい」
と抱負を述べた。

市川アストモス
ターミナル見学
日団協、NACS招待
日本LPガス団体協議
会は11月13日、日本消費
生活アドバイザー・コン
サルタント協会(NACS)
の会員を招いてLP
ガス2次基地の見学・写
真と意見交換会を開い
た。アストモスエネルギー
の協力を得て市川市の
市川アストモスターミナ
ルを訪れた。

NACSは現行エネル
ギー基本計画策定時に意
見書を出しており、足元
で次期計画が策定される
なかでLPガスへの理解
を深めてもらった。NA
CS環境委員会の委員ら
男女9人が参加。日団協
の福山朗事務局長、溝口
晃事務局長、佐々木元
保安委員長(アストモス
エネルギー)技術部長が
一行を視察した市川タ
ーミナルは、アストモス

エネルギーの関東販売量
の20%を担う出荷拠点。
1万9140平方の敷
地にプロパン、ブタン計
2790トンの貯蔵能力を
持つ。年間1777船を受
け入れ、昨年は12万7千
トンを出荷した。構内を見
学した時間帯は荷積み
に来た大型ローリーが待機
する一方で内航船が着
陸し、一行は軒下在庫に至
る物流の一端を目にする
ことができた。
会場をJR新浦安駅隣

接のオリエンタルホテル
東京ベイに移して参加者
らと会合。LPガス産業
の概要や事故対策を3月
に改訂した日団協「LP
ガス読本」などを使って
説明した。参加者からは
「都市ガスよりカロリー
が高く効率的なのになぜ
値段が高いのか」「容器
近くの火気防止は分かる
が、エアコン室外機を後
付けする業者に注意喚起
できないのか」といった
質問や要望が出た。



岩谷産業(本社・大
阪、東京、間島寛社長)
は次代に向けた人材育成
の場、水素エネルギーの
発信拠点として神戸市の
神戸ポートアイランドで
建設を進めていた神戸研
修所「写真」を竣工、1
日から運営を始めた。
企業を取り組みと同時

岩谷産業(本社・大
阪、東京、間島寛社長)
は次代に向けた人材育成
の場、水素エネルギーの
発信拠点として神戸市の
神戸ポートアイランドで
建設を進めていた神戸研
修所「写真」を竣工、1
日から運営を始めた。
企業を取り組みと同時

岩谷産業(本社・大
阪、東京、間島寛社長)
は次代に向けた人材育成
の場、水素エネルギーの
発信拠点として神戸市の
神戸ポートアイランドで
建設を進めていた神戸研
修所「写真」を竣工、1
日から運営を始めた。
企業を取り組みと同時

都市ガス事業者向け
DX・GXセミナー
アークエル、6日
アークエレクトロノジ
ーズ(本社・福岡市、宮
脇良一代表取締役)は6
日、都市ガス事業者向け
のDX・GXセミナーを
東京・港区のビジョンセ
ンター品川で開く。
プログラムは▽基調講
演「都市ガス会社のこれ
からのDX」講師「官協
代表取締役」都市ガス
会社におけるローコード

岩谷産業(本社・大
阪、東京、間島寛社長)
は次代に向けた人材育成
の場、水素エネルギーの
発信拠点として神戸市の
神戸ポートアイランドで
建設を進めていた神戸研
修所「写真」を竣工、1
日から運営を始めた。
企業を取り組みと同時

岩谷産業(本社・大
阪、東京、間島寛社長)
は次代に向けた人材育成
の場、水素エネルギーの
発信拠点として神戸市の
神戸ポートアイランドで
建設を進めていた神戸研
修所「写真」を竣工、1
日から運営を始めた。
企業を取り組みと同時

流通合理化へ裾野拡大

流通合理化へ裾野拡大
フラット電気・都市ガス・工事も

不足を背景に保安委託やシス
テム利用のニーズが高まる
か、スペースは小規模案件
を含めてさまざまな規模の企
業に対応し、導入先の増加に
つながっている。
東京電力と折半出資する東
倍程度外販を増やしている。

長吉田恵一ニチガス代表
取締役専務執行役員)に分社
した電気・都市ガスPFは、
BtoB営業の専門部署
を設けてアプロチ先を大
きく増やした。保安PFは都
市ガスに加え、LPガスの保
安サービスも提供する。人手
増え、関東圏で新シス

従来はグループ内のガス、プ
ラント工事が主体だったが、
同業他社の顧客が増え、ガス
以外の太陽光発電、蓄電池な
どの電気工事も請け負ってい
る。エネルギーソリューション
課も設け、PF事業の中で
頭角を現しつつある。

DXを駆使したインフラの
共同利用で物流や業務の効率
を追求し、激変する市場環境
をともに生き残ろうと始めた
共創の理念によるフラットフ
ォーム事業。吉田専務は「引
き続き安全で効率的なプラッ
トフォームを供給していく。

さらに工事部門(日本瓦斯
工事)が組織再編前と比べ3
倍程度外販を増やしている。
い」と話す。

「引き続き安全で効率的なプラッ
トフォームを供給していく。
圧倒的な低コストの仕組みを
共同で利用し、DX活用とお
客さま密度を高める相乗効果
でさらなる効率性を提供して
いく」と話す。

給湯器の点検

全国でトラブル増加
No.1 注意喚起チラシ

給湯器の点検は、給湯器の点検詐欺を周知する注意喚起チラシの活用を提案している。島崎社長は「チラシを活用して顧客に周知する」

給湯器の点検詐欺

注意喚起チラシ

給湯器の点検詐欺は、給湯器の点検詐欺を周知する注意喚起チラシの活用を提案している。島崎社長は「チラシを活用して顧客に周知する」

給湯器の点検詐欺

注意喚起チラシ

給湯器の点検詐欺は、給湯器の点検詐欺を周知する注意喚起チラシの活用を提案している。島崎社長は「チラシを活用して顧客に周知する」

給湯器の点検詐欺

注意喚起チラシ

給湯器の点検詐欺は、給湯器の点検詐欺を周知する注意喚起チラシの活用を提案している。島崎社長は「チラシを活用して顧客に周知する」

自動バルブ脱着機 AW-130LC

シンプルだけど高性能なんです!

- ロードセル式トルク検知で締付けトルク精度向上
- LPG容器も一般高圧ガス容器もOK
- ピット工事不要で設置も簡単

※フリーローラ搭載の通過型DOS-100LCも有ります。(要ピット)